

文化審議会世界文化遺産・無形文化遺産部会（第3回）
及び世界文化遺産特別委員会（第3回）合同開催
議事要旨

1 日 時 平成26年12月18日（木）10:00～12:00

2 場 所 旧文部省庁舎5階（文化庁）特別会議室

3 出席者 （世界文化遺産・無形文化遺産部会委員）
西村幸夫部会長，内田篤呉委員，神崎宣武委員，河野俊行委員

（世界文化遺産特別委員会委員）
西村幸夫委員長，小野昭委員，河野俊行委員，小浦久子委員，
清水憲一委員，鈴木淳委員，藤原恵洋委員，吉田ゆり子委員，
渡辺洋子委員

（文化庁）
青柳長官，有松次長，山下文化財部長，齊藤文化財鑑査官，
高橋記念物課長，北山記念物課世界文化遺産室長，神代
伝統文化課長，石丸伝統文化課文化財国際協力室長，土
田記念物課専門官，本中主任文化財調査官，小林主任文化財
調査官，宮田主任文化財調査官，近藤主任文化財調査官，
西文化財調査官，その他関係官

（内閣官房）
高見地域活性化統合事務局企画官

4 議事要旨

議事のうち「奈良文書20周年記念会合について」，「世界遺産サミット概要」，「文化遺産を活用した地域活性化事業（世界遺産活性化事業）について」及び「世界文化遺産の保存・管理に関する実態調査について」は公開，以降は非公開で行い，審議後に議事要旨を公表することとされた。

（1）奈良文書20周年記念会合について

奈良文書20周年記念会合（平成26年10月21日～25日，奈良県，奈良県新公会堂）について，文化庁から報告がなされた。

（2）世界遺産サミットについて

「世界遺産サミット in 京都」（平成26年10月24日，京都府，京都国際ホテル）について文化庁から報告がなされた。

- (3) 文化遺産を活用した地域活性化事業（世界遺産活性化事業）について
文化遺産を活用した地域活性化事業（世界遺産活性化事業）の事業概要や取組事例等について、文化庁から報告がなされた。
- (4) 世界文化遺産の保存・管理に関する実態調査について
総務省行政評価局により実施中の「世界文化遺産の保存・管理に関する実態調査」の調査背景及び主要調査対象等について、文化庁から報告がなされた。
- (5) 世界文化遺産推薦案件について
- ・「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」に関し、平成26年9月末から10月初旬にかけて実施されたイコモス現地調査の概要について、内閣官房から報告がなされた。
 - ・「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の推薦書正式版をユネスコへ提出することについて、特別委員会では了承された後、部会で決定された。
 - ・「国立西洋美術館」が構成資産となっている「ル・コルビュジエの建築作品」の推薦書正式版をユネスコへ提出することについて、特別委員会では了承された後、部会で決定された。
- (6) 平成27年度世界文化遺産推薦候補の選定方法について
平成27年度世界文化遺産推薦候補の選定方法に関し、文化庁から説明が行われた。
- (7) 富士山の保全状況報告書の取組状況について
富士山の保全状況報告書の取組状況に関し、文化庁から、資料に基づき報告がなされた。
- (8) フランチェスコ・フォロ ヴァチカン市国駐ユネスコ大使による「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」視察について
フランチェスコ・フォロ ヴァチカン市国駐ユネスコ大使が、昨年11月、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」を視察したことが文化庁から報告された。